

(様式3)

事業所名 グループホームとよだ

ユニット名 1・2

作成日: 令和 3年 12月 13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との付き合いに関してはコロナの事もあり日常の交流ができてない。また地域の子供達との関わりを持ちたいと考えてる。	施設からのアプローチをかけていき、つながり、関係性を築いていくことを目指す。	コロナ禍で外部との接触が難しい中だが小学校、保育園に電話でアプローチをかけ、可能な限り子供達とのつながりを築いていく。	12ヶ月
2	10	家族からの意見、要望等については面会票受付表に自由意見欄として設けているが、遠方にいる家族は面会の機会が少ない。	幅広く率直な意見や要望を聞き、サービス向上と介護の質の向上を目指す。	毎月送付する利用費用請求書にあわせ、アンケート用紙を同封する。配布頻度は年1回もしくは年2回とする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。